

グリーンツーリズム本格参入。28戸が農家泊営業許可証



トップを切って許可証の交付を受けた青木哲也さん

農家泊ツアーに一役と町内農家28戸が農業民泊営業許可を取得しました。3月19日、道の駅・ひがしかわ道草館で上川保健所の森昭久所長から営業許可の交付を受けました。町内農家もこれからグリーンツーリズム事業に本格参入です。観光振興に町内の農業資源を生かそう、というのが狙い。町内観光コースに農家泊と農作業の体験観光を組み入れ、新たな観光振興の起爆剤にしようという集まり、一軒ずつ営業許可証の交付を受けました。許可を受けた農家は、今後旅行業法に基づく営業宿泊施設として5人

以内の旅行客を自宅に宿泊させることができます。

町はグリーンツーリズムを振興するため(財)地域総合整備財団の資金助成を受けて3年間「地域再生マネージャー事業」を試験研究。町内の(有)アグリテック(井下佳和社長)が農業体験観光ツアー受け入れのマネージャー事業を1年間試験受託してきました。

昨年は高校の農家泊修学旅行10校約800人を受け入れ、今年はずでに20校約2千人の予約が入って好調な出だしということでした。

忠別ダムで「冬を遊ぼう」イベント

2月23日、忠別ダムで「忠別ダム冬イベント」がありました。

「冬を遊ぼう」と「忠別ダム水源地域ビジョン遊ing忠別」(鈴木健治代表)が開きました。

忠別ダム周辺の旭川、東川、東神楽、美瑛の4市町の商工会議所、商工会メンバー、農協組合員などの有志が会員となっています。冬の忠別ダムをもっと楽しく、と初めての企画。

スノーモービル、スノートレッキング、タイヤチューブ滑り、宝探し、そして雪像作りコンテストなど、雪と楽しむゲームが盛りだくさん。昼

食の温かい豚汁のおいしさも格別です。

バナナボートにまたがってスノーモービルで雪の中を滑走したり、タイヤチューブ滑りで雪山ジャンプをして転げまわったり、あちこちで歓声がいっぱい。参加した親子40人が雪まみれになって歓声を上げました。



天人峡温泉で全日本下の句歌留多大会

3月1、2の両日、天人峡温泉天人峡パークホテルで第53回高松宮御

地の競技かるたと違って、読み手が和歌の下の句だけを順不同で読み上げ、崩し字で下の句が板に書か

観覧記念全日本下の句歌留多大会が開かれました。百人一首の下の句だけを読んで行うかるた。主に道内で盛んに行われています。本州各



れいている札を3人一組のチームが対戦して取った札の枚数を競います。会場には、札

同団体では今年も夏の流木アート(7月ごろ)、桜の苗植樹(9月)などと併せて、年間を通して楽しい催し実施を計画しています。

1日午後9時20分、試合開始。勝ち上がるにつれて深夜、未明の熱戦となり、決勝戦は2日目の昼間という長丁場の戦い。会場は盆の上を威勢よくたたきながらにぎやかに闘志を鼓舞する音や掛け声が乱れ飛んでいました。